

会計名			生涯学習推進計画策定事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	生涯学習課		
款	項	目					担当係	推進係		
10	5	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	生涯学習							
		施策の内容	学習機会の充実							
	目的	平成16年度に策定された「第2次刈谷市生涯学習推進計画」の目標年次である平成26年度を迎えるに当たって、市民意識調査や現行計画の目標達成度及び進捗状況把握の基礎調査を行い、新たな時代に対応した「第3次刈谷市生涯学習推進計画」を策定する。	主たる内容	○施策及び指標の見直し ○生涯学習推進計画の策定						
	位置づけ	関連計画	刈谷市生涯学習推進計画							
		根拠法令								
		対象者	市民	事業期間	平成25年度～平成26年度					
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		――		<ul style="list-style-type: none"> 作業部会の開催 3回 策定部会の開催 4回 生涯学習に関する市民及び団体アンケート調査の実施 アンケート調査報告書及び評価報告書の作成 		<ul style="list-style-type: none"> 作業部会の開催 3回 策定部会の開催 4回 パブリックコメントの実施 計画及び計画概要版の作成 		――		
成果		作業部会及び策定部会において十分議論し、第3次刈谷市生涯学習推進計画及び計画概要版を作成した。								
課題										
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
成果指標		第3次刈谷市生涯学習推進計画策定進捗率（％）				―	50.0	100.0	―	―
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	2,300	1,617	0	合計	1,616,976 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	117,936 円		
		一般財源	0	2,300	1,617	0	委託料	1,499,040 円		
	職員人件費 ②		0	5,400	5,420	0				
	総事業費（①+②）		0	7,700	7,037	0				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0								
28年度以降の事業費見込		0								

会計名			生涯学習推進計画策定事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	生涯学習課
款	項	目		担当係	推進係
10	5	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 	高い	市民ニーズや社会状況の変化に対応した新たな計画を策定することで、生涯学習の積極的な推進をすることができる。	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 	普通	市民ニーズや社会状況の変化に対応した新たな計画を策定することで、各種施策を効果的に行うことができる。	
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 	高い	市民ニーズや社会状況の変化に対応した新たな計画を策定することは、市民の生涯学習活動を支援するための施策を効率的に検討する上で、必要な事業であり、市の関与は必要である。	
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 	高い	市民及び団体アンケート調査等を実施することにより、市民ニーズや社会状況の変化に対応した新たな計画を策定することで、市民サービスへの向上につなげることができる。	
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止		

会計名		市民館施設補修事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	担当係	施設係	
10	5					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	施設・設備の経年劣化に伴う補修等を行うことで、安全で快適な施設の維持を図る。			主たる内容	○施設・設備の補修			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令	刈谷市コミュニティ施設条例							
	対象者	市民			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績 D 実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
・井ヶ谷市民館下水道接続 ・空調機取替		・空調機取替工事		・東境市民館下水道接続 ・空調設備改修 ・外壁改修工事		・空調機取替工事 ・外壁改修工事			
成果		公共施設維持保全計画及び指定管理者である各市民館運営委員会との補修箇所の協議に基づき、施設及び設備の修繕を行い、適切な施設の維持管理を行った。							
課題		空調機については、各市民館の建設年次及び空調機の設置年次からの経過年数を基に取替計画を策定し、各市民館運営委員会からの故障・不具合報告を踏まえ、計画的に実施する。今後、経年劣化により設備の不具合の増加も予想されることから、常に各市民館の状況を把握していく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		空調機更新率（％）			55.8	67.4	71.7	78.3	81.8
活動指標		外壁改修率（％）			—	—	4.5	13.6	40.9
他市との比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		14,010	11,018	14,172	20,487	合計	14,171,652 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	909,252 円	
		一般財源	14,010	11,018	14,172	20,487	工事請負費	13,262,400 円	
	職員人件費 ②		813	1,227	1,513	936			
	総事業費（①+②）		14,823	12,245	15,685	21,423			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			市民館施設補修事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	生涯学習課
款	項	目		担当係	施設係
10	5	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	市民館は地域コミュニティの活動の場であり、多くの地域のサークル活動や地区・公民館の活動に利用されている。施設・設備の老朽化に伴う補修を行うことは、施設を安全に利用していく上で必要であり、コミュニティ活動の促進に繋がっている。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	公共施設維持保全計画に沿って、施設・設備の補修を計画的に行っており、予防保全の考えから、施設の長寿命化が図られ、結果としてコストの節減が図られている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	市民館は市が所有する公共施設であり、市が主体となって補修を行う必要がある。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		普通	市民館を安定的に利用可能な状態に維持することを目的としており、今後も市民サービスの低下を招かないよう管理する必要がある。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
市民館を含め、市全体として公共施設維持保全計画が策定されており、今後も計画に沿った施設や設備の補修を実施する。 また、突発的な修繕に対応するため、日ごろから市民館運営委員会と連携を図り、施設の状況を常に把握できるように努めていく必要がある。					

会計名 一般会計			家庭教育啓発指導事業				担当部	生涯学習部	
款	項	目					担当課	生涯学習課	
10	5	5					担当係	青少年係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	青少年育成						
		施策の内容	家庭教育の推進						
	目的	青少年育成市民運動の啓発、夜間街頭補導への参加、関係行政機関・団体との連携や連絡などを行い、地域における青少年健全育成の推進を図る。	主たる内容	○青少年育成市民運動地域推進員連絡協議会の開催 ○家庭教育啓発講演会の開催 ○市民運動強調月間等における街頭啓発活動の実施 ○研修会の実施 ○夏季特別夜間街頭補導への参加 ○中学校区生活指導懇談会への参加					
	関連計画								
	根拠法令	刈谷市青少年育成市民運動地域推進員設置要綱							
	対象者	市民		事業期間	～				
	実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 青少年育成推進員連絡協議会 3回 家庭教育啓発指導事業推進会（講演会） 1回 街頭啓発活動 3回 夜間街頭補導 3回 施設研修 1回 中学校区生活指導懇談会 3回 		<ul style="list-style-type: none"> 青少年育成推進員連絡協議会 3回 家庭教育啓発指導事業推進会（講演会） 1回 街頭啓発活動 3回 夜間街頭補導 2回 研修会 1回 中学校区生活指導懇談会 3回 		<ul style="list-style-type: none"> 青少年育成推進員連絡協議会 3回 家庭教育啓発講演会 1回 街頭啓発活動 3回 夜間街頭補導 2回 施設研修 1回 中学校区生活指導懇談会 3回 		<ul style="list-style-type: none"> 青少年育成推進員連絡協議会 3回 家庭教育啓発講演会 1回 街頭啓発活動 3回 夜間街頭補導 2回 施設研修 1回 中学校区生活指導懇談会 3回 	
成果		青少年育成市民運動地域推進員の活動を通して、青少年の健全育成や人間形成の基本となる家庭教育の重要性について啓発し、家族がふれあい、絆の強い明るい家庭づくりを促進した。							
課題		青少年育成市民運動地域推進員の氏名、活動内容等を市民だよりで広報しているが、あまり認知されていない。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
成果指標		講演会参加者数（人）		191	210	196	200	200	
活動指標		街頭啓発活動（回）		6	5	5	5	5	
他市との比較検証									
C 事業コスト V		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		326	361	351	441	合計	350,894 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	158,400 円	
		一般財源	326	361	351	441	需用費	157,194 円	
	職員人件費 ②		1,698	2,104	2,112	1,871	使用料及び賃借料	35,300 円	
	総事業費（①+②）		2,024	2,465	2,463	2,312			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			家庭教育啓発指導事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	生涯学習課
款	項	目		担当係	青少年係
10	5	5			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	子どもを健やかに育てる最初の間である家庭の役割の重要性について啓発を行う必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	青少年育成市民運動地域推進員を設置し、学校、PTAと街頭補導等を合同で行うことにより、学校、家庭、地域との連携を図ることができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	青少年育成に関する市民への意識啓発については、市が主体となって行うことが妥当である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		普通	街頭啓発や青少年育成強調月間に講演会を実施することにより、家庭教育の重要性を広く周知することができる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
青少年の健全育成や人間形成の基本となる家庭教育の重要性について啓発し、絆の強い明るい家庭づくりを促進できるよう、引き続き実施していく。					

会計名		ハツラツかりやっ子育成支援事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	担当係	青少年係	
10	5					5			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	青少年育成						
		施策の内容	青少年を取り巻く環境の整備						
	目的	青少年に自然体験、地域活動、異世代交流など多様な機会を提供し、地域社会を基盤とした青少年健全育成及び環境づくりを推進する。	主たる内容	複数の非営利団体が連携して実施する青少年健全育成に大きな効果が得られる先駆的な事業に対して、1事業10万円を限度として補助金を交付する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	市民（青少年）	事業期間	平成16年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・応募4事業 ・採択4事業		・応募3事業 ・採択3事業		・応募1事業 ・採択1事業		・応募7事業	
成果		補助金を交付することにより、地域社会を基盤とした多様な活動の機会を提供し、家庭や学校及び地域が一体となってハツラツとした子どもを育む環境づくりを支援した。							
課題		PR先の拡充を行ったが、応募件数が伸びない。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標		補助対象採択事業数（事業）		4	3	1	7	7	
成果指標		参加者数（人）		684	405	358	600	600	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		399	300	100	700	合計	100,000円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金	100,000円	
		一般財源	399	300	100	700			
	職員人件費②		707	491	493	1,497			
	総事業費（①+②）		1,106	791	593	2,197			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			ハツラツかりやっ子育成支援事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	生涯学習課
款	項	目		担当係	青少年係
10	5	5			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	青少年の健やかな育成のために地域団体が自ら企画・運営する事業に対し補助金を支出することは、有意義かつ継続的な活動を支援するために必要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	複数の地域団体が協働で青少年健全育成に関わり、地域の連携強化に繋がる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	地域住民及び非営利団体が中心となる活動の活性化にもなり、市が積極的に支援をすることは妥当と思われる。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		普通	青少年に多様な活動（自然体験、異世代交流等）の機会を提供し、家庭、学校、地域が一体となった青少年健全育成に寄与している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
他の補助金等との整合性を検討しながら、家庭、学校、地域が一体となった青少年健全育成活動を支援する必要がある。					

会計名			放課後子どもプラン事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					担当係	青少年係	
10	5	5							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	青少年育成						
		施策の内容	青少年の自立支援と社会参加の促進						
	目的	学校、家庭、地域が連携して放課後の子どもの安全・安心な居場所を設け、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。	主たる内容	地域の方々の参画を得て、遊びや学習、体験活動、地域住民との交流などの取組みを行う放課後子ども教室を開設する。					
	位置づけ	関連計画	子ども・子育て育成支援事業計画、刈谷市生涯学習推進計画						
		根拠法令	放課後子ども総合プラン推進事業実施要綱、刈谷市放課後子ども教室事業実施要綱						
		対象者	各小学校に在籍する児童	事業期間	平成20年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O ハ 実 施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		【開催校・登録児童数】 開催校6校 小高原、富士松北、小垣江、朝日、衣浦、日高 合計 459人		【開催校・登録児童数】 開催校7校 小高原、富士松北、小垣江、朝日、衣浦、日高、富士松東 合計 658人		【開催校・登録児童数】 開催校10校 小高原、富士松北、小垣江、朝日、衣浦、日高、富士松東、亀城、富士松南、双葉 合計 910人		【既設校】 小高原、富士松北、小垣江、朝日、衣浦、日高、富士松東、亀城、富士松南、双葉 【新設校】 住吉、東刈谷、平成 【登録見込児童数】 合計 1,000人	
成果		<ul style="list-style-type: none"> 体験活動や地域住民との交流を通して、子どもの社会性を育む機会を提供することができた。 学年、学級を超えた集団遊び等を通して、子ども同士の関わり方を学ぶことができた。 学校生活に慣れない子どもたちにも、学校に来る楽しみや元気を与えることができた。 							
課題		<ul style="list-style-type: none"> 教室のスペースに限りがあるため、登録者の受入れを工夫する必要がある。 登録児童の自由参加としているため、実際の参加児童数の把握が困難であり、またスタッフの配置数について過不足が生じる。 放課後子ども教室の開設に伴い、コーディネーター等多数の地域の人材が必要となる。 							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標		開設校数（校）		6	7	10	13	15	
成果指標		登録児童数（人）		459	658	910	1,000	1,000	
他市との比較検証		開設状況 知立市：7校中7校、週5日、安城市：21校中3校、週1日、碧南市：7校中1校、週3日、各市とも小学校の空き教室で開設。高浜市：5校中5校、週5日小学校のグラウンドで開設（雨天時は体育館）							
C 事業 コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		13,397	13,289	16,472	23,392	合計	16,472,303円	
	財源	特定財源	6,965	7,893	9,087	12,700	賃金	2,528,300円	
		一般財源	6,432	5,396	7,385	10,692	報償費	11,595,145円	
	職員人件費②		4,598	4,699	4,928	4,492	需用費	412,670円	
	総事業費（①+②）		17,995	17,988	21,400	27,884	役務費	358,602円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		放課後子ども教室推進事業費補助金（県）					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			放課後子どもプラン事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	生涯学習課
款	項	目		担当係	青少年係
10	5	5			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	児童が心豊かで健やかに育まれる環境整備推進のため、遊び、学び、体験、地域の方々と交流する場として、放課後の安全・安心な居場所づくりは必要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	既存の学校施設を利用すること、また、地域の方々をスタッフとして活用することにより、効率的な事業の推進を図ることができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	本事業を実施するにあたっては学校関係者との連携、協力は必要であり、行政が主体となって積極的に関与することが妥当である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	本事業に参加することにより、児童は日常的に交流することが少ない異年齢の子どもたちや地域の方々と接する機会ができ、本施策の青少年育成に寄与している。
今後の方向性			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
<p>開設校、未開設校の不均衡の解消のため今後も順次拡大していくが、県補助事業でもあるため、県の動向も考慮しながら実施していく。</p>					

会計名			中高生の居場所づくり事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					担当係	青少年係	
10	5	5							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	青少年育成						
		施策の内容	青少年の自立支援と社会参加の促進						
	目的	中高生が放課後等に気軽に集まることができる居場所を提供する。また、中高生自らイベントの企画運営に携わることができる機会を提供することにより、中高生の自立を支援する。		主たる内容	放課後に気軽に立ち寄ることができる、中高生のための学習や交流等の居場所を提供し、声かけ、悩み等の相談対応や自主的な活動への支援を行う。大学生をピアカウンセラーとして養成し、スタッフとして配置する。 ○場 所 刈谷市総合文化センター内 談話コーナー ○開催日 毎週火・木曜日 16時～21時				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
			根拠法令	子ども・若者育成支援推進法					
			対象者	市内在住または在学の中高生	事業期間	平成22年度～			
			実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他					
	B 事業 D 実績 O ハ 実 施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		利用者数	延べ1,230人	利用者数	延べ724人	利用者数	延べ679人	利用者数	延べ750人
登録者数		28人	登録者数	30人	登録者数	21人	登録者数	35人	
成果		学習活動や、大学生スタッフとの交流を深める中で、中高生が気軽に立ち寄ることができる居場所づくりができた。各種イベントの企画・実施、大学生スタッフにピアカウンセラー（仲間として相談に応じる人）養成講座を行い、相談に対応できる知識の習得に努めた。							
課題		・本事業の活動として悩みの相談対応があるが、ピアカウンセラーとして活動する大学生スタッフの確保が必要である。 ・利用者が減少しており、利用者を増やす工夫が必要である。							
O ハ 実 施 V	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					24年度	25年度	26年度	27年度	29年度
	成果指標	登録者数（人）			28	30	21	35	40
成果指標	中高生が関わったイベントの回数（回）			3	3	3	3	3	
他市との比較検証	碧南市、高浜市が類似の事業を実施している。								
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		1,998	1,985	2,058	2,027	合計	2,057,520 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	2,057,520 円	
		一般財源	1,998	1,985	2,058	2,027			
	職員人件費 ②		920	842	915	1,497			
	総事業費（①+②）		2,918	2,827	2,973	3,524			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			<h2 style="margin: 0;">中高生の居場所づくり事業</h2>	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	生涯学習課
款	項	目		担当係	青少年係
10	5	5			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		高い	地域でのコミュニケーションの欠如、若者の自立の遅れ等、社会環境が変化する中、中高生が気軽に立寄り社会参加できる場所が必要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		普通	大学生をピアカウンセラーとして養成し、大学生自身の意識、能力向上に繋げ、またその大学生をスタッフとして配置することで事業の効果が期待できる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		普通	中高生が放課後等に気軽に立ち寄るなかで交流を深め、悩み事を安心して相談できる環境づくりが必要であるため、公共施設内に開設し市が関与する事が妥当である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		普通	安心して過ごせる居場所を設け、同世代の仲間との交流、悩みの相談等を行うことで、中高生の自立を支援することができる。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
引き続き、中高生が放課後に気軽に立寄りることのできる居場所を提供するとともに、ボランティア活動や地域活動など中高生の社会参加を支援する。また、ピアカウンセラーの養成を推進し、大学生スタッフの確保に努める。利用状況の推移等を参考に、事業内容や対象者等の見直しを検討する必要がある。					

会計名 一般会計			社会教育主事講習実施事業				担当部	生涯学習部	
款	項	目					担当課	生涯学習課	
10	5	1					担当係	推進係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	社会教育主事任用資格を取得することで職員の専門性向上を図り、市民の学習活動への取組みを支援する。			主たる内容	研修参加に要する費用を支出する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市生涯学習推進計画						
		根拠法令	社会教育法						
	対象者	市職員			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		講習修了者 1名		—		講習修了者 1名		—	
成果		講習で得た知識を業務に活かし、市民の学習活動への取組みを支援することができた。							
課題		部署異動を考慮し職員を定期的に講習会に派遣する必要があるが、開催地が遠方の場合には職員の派遣が困難である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標	講習参加			実施	—	実施	—	実施	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		92	0	20	0	合計	19,680 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	旅費負担金、補助及び交付金	3,680 円	
		一般財源	92	0	20	0		16,000 円	
	職員人件費 ②		141	0	352	0			
	総事業費（①+②）		233	0	372	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			家庭教育地域推進事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	生涯学習課		
款	項	目					担当係	推進係		
10	5	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	生涯学習							
		施策の内容	学習活動の支援							
	目的	核家族化が進み、子どもへの接し方がわからないと不安を抱える親が増加している現状に対し、家庭教育の重要性を認識する必要があるため、各種事業を地域において実施し、家庭や地域の教育力の向上を図る。				主たる内容	○小学校区家庭教育推進協議会への事業委託			
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市民			事業期間	～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
小高原小学校区家庭教育推進協議会 実績1,574人 ・親子ふれあい教室 ・親子ふれあい草取り ・PTA廃品回収		朝日小学校区家庭教育地域推進協議会 実績3,990人 ・親子資源回収 ・親子水難防止体験 ・親子清掃 ・親子防災教室 ・みんなで合唱		朝日小学校区家庭教育地域推進協議会 実績2,363人 ・親子資源回収 ・親子水難防止体験 ・親子清掃 ・親子防災教室 ・親子もちつき		平成小学校区家庭教育地域推進協議会 ・親子ふれあい遊び塾 ・地域とともに防災活動 ・夏休み・PTA奉仕作業 ・アルミ缶等回収活動				
成果		学校、家庭、地域が協力して家庭教育地域活動、親子等ふれあい活動を行い、家庭教育への意識の高揚が図られた。								
課題		事業を委託する学校により活動内容が異なるため、参加者の増減のみで事業の達成度を評価することが困難である。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標		家庭教育地域推進事業の実施			実施	実施	実施	継続実施	継続実施	
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		270	270	270	270	合計	270,000 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	270,000 円		
		一般財源	270	270	270	270				
	職員人件費 ②		1,556	1,543	1,549	2,021				
	総事業費（①+②）		1,826	1,813	1,819	2,291				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0								
28年度以降の事業費見込		0								

会計名			P T A 活動育成事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					担当係	推進係	
10	5	1							
P L A 事 業 概 要 計 画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	学習活動の支援						
	目的	P T A 会員の教養の向上や相互の親睦を図ることにより、P T A 活動の育成を図る。		主たる内容	○ P T A 連絡協議会育成補助 ○ 全国大会参加補助 ○ 東海北陸大会参加補助 ○ 会場借上料補助				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	各小中学校 P T A		事業期間	～				
	実施方法	□ 直営 □ 委託 □ 指定管理 ■ 補助・助成 □ その他							
	B D O 実 績 実 施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> ・ P T A 連絡協議会総会 ・ P T A 研究大会及び情報交換会 ・ 東海・北陸ブロック P T A 研究大会富山大会 ・ 日本 P T A 全国研究大会京都大会 ・ 県・三河 P T A 連絡協議会各種事業 		<ul style="list-style-type: none"> ・ P T A 連絡協議会総会 ・ P T A 研究大会及び情報交換会 ・ 日本 P T A 全国研究大会みえ大会（東海・北陸ブロック P T A 研究大会を兼ねる） ・ 県・三河 P T A 連絡協議会各種事業 		<ul style="list-style-type: none"> ・ P T A 連絡協議会総会 ・ P T A 研究大会及び情報交換会 ・ 東海・北陸ブロック P T A 研究大会下呂大会 ・ 日本 P T A 全国研究大会長崎大会 ・ 県・三河 P T A 連絡協議会各種事業 		<ul style="list-style-type: none"> ・ P T A 連絡協議会総会 ・ P T A 研究大会及び情報交換会 ・ 東海・北陸ブロック P T A 研究大会小松大会 ・ 日本 P T A 全国研究大会札幌大会 ・ 県・三河 P T A 連絡協議会各種事業 	
成果		総会、研究大会などの実施により P T A 活動の活性化を図ることができた。							
課題		毎年行われる全国大会・東海北陸大会の開催地や活動発表の有無により参加人数が異なり、それに合わせて補助額が増減する。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標		P T A 総会など各種研修会の実施		実施	実施	実施	継続実施	継続実施	
指標									
他市との比較検証									
C 事 業 コ ス ト V		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		346	409	340	443	合計	340,162 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金	340,162 円	
		一般財源	346	409	340	443			
	職員人件費 ②		1,910	1,543	1,549	2,395			
	総事業費（①+②）		2,256	1,952	1,889	2,838			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			生涯学習推進事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					担当係	推進係	
10	5	1							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	学習活動の支援						
	目的	刈谷市生涯学習推進計画に基づき各種事業を実施することで、市民の学習活動への取組みを支援する。			主たる内容	○生涯学習啓発用品購入 ○生涯学習に関する研修会の開催			
	位置づけ	関連計画	刈谷市生涯学習推進計画						
			根拠法令						
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習推進会議 職員研修会 クラブ・サークル等研修会 生涯学習リーダーステップアップ研修 よかよかガイド作成 		<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習推進会議 職員研修会 指導者研修会 生涯学習リーダー基礎知識講座 生涯学習リーダーステップアップ研修 		<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習推進会議 職員研修会 クラブ・サークル等研修会 生涯学習リーダーステップアップ研修 		<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習推進会議 職員研修会 指導者研修会 生涯学習リーダー基礎知識講座 生涯学習リーダーステップアップ研修 	
成果		生涯学習指導者に対し研修会を実施し、生涯学習活動への取組みを支援することができた。							
課題		生涯学習リーダーの活動が継続して行われるよう引き続き支援をする必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
成果指標		生涯学習推進員（生涯学習リーダー）の人数（人）		32	28	36	27	44	
成果指標		クラブ・サークル等名簿登録団体数（団体）		—	189	192	250	400	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		2,887	1,737	1,567	2,121	合計	1,566,938 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	179,900 円	
		一般財源	2,887	1,737	1,567	2,121	需用費	1,382,538 円	
	職員人件費②		5,518	4,348	4,364	5,090	使用料及び賃借料	4,500 円	
	総事業費（①+②）		8,405	6,085	5,931	7,211			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			公共施設予約案内システム事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					担当係	施設係	
10	5	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	パソコンや携帯電話により、公共施設の空き状況の確認や利用予約を可能とするシステムを運用することで、利用者の利便性を高めるとともに、事務の効率化を図る。	主たる内容	○システム保守管理委託 ○システム機器リース					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令		刈谷市公共施設予約案内システムに関する規則					
		対象者	対象者を限定せず	事業期間	平成13年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 保守管理委託 機器リース 		<ul style="list-style-type: none"> 運用保守管理委託 機器リース 		<ul style="list-style-type: none"> 運用保守管理委託 機器リース 		<ul style="list-style-type: none"> 運用保守管理委託 機器リース 	
成果		利用者は公共施設を利用するにあたり、予約手続きが容易になるとともに、施設側では使用料の現金収納が減ること、事務の簡素化及び現金の紛失・盗難のリスクを回避することができた。							
課題		システムの利用推進を図るため、予約案内システムを広く周知し、システムによる予約申込件数を増加させる。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
成果指標		システムによる施設予約申込件数（件）		72,713	76,491	76,186	77,000	80,000	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		7,221	11,102	11,023	11,148	合計	11,022,869円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	327,780円	
		一般財源	7,221	11,102	11,023	11,148	役務費	136,457円	
	職員人件費②		3,254	3,226	3,590	3,818	委託料	9,254,856円	
	総事業費（①+②）		10,475	14,328	14,613	14,966	使用料及び賃借料	1,303,776円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名		公民館事務費事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	担当係	推進係	
10	5					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化			主たる内容	中央公民館長表彰に要する経費のほか、愛知県公民館連合会・西三河公民館連絡協議会の実施する公民館関係事業へ参加するための経費を支出する。		
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	学習活動の支援						
	目的	愛知県公民館連合会・西三河公民館連絡協議会の実施する事業へ参加することにより、公民館事業の円滑な実施を図る。							
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 中央公民館長表彰8名 県公民館連合会理事会 県公民館主事部会代表者会 県公民館連合会総会 		<ul style="list-style-type: none"> 中央公民館長表彰11名 県公民館連合会理事会 県公民館主事部会代表者会 県公民館連合会総会 		<ul style="list-style-type: none"> 中央公民館長表彰7名 県公民館連合会理事会 県公民館主事部会代表者会 県公民館連合会総会 		<ul style="list-style-type: none"> 中央公民館長表彰 県公民館連合会理事会 県公民館主事部会代表者会 県公民館連合会総会 	
成果		中央公民館長表彰の実施により、多年にわたる公民館活動への取組みを広く知らしめるとともに、他の者への活動の励みとなった。 県の主催する公民館関係事業へ参加することにより、各市町の活動状況などを把握することができた。							
課題		毎年総合式典に合わせて行われる中央公民館長表彰の対象者数により、記念品費などが増減する。 各種会議での報告は、会議へ参加しなくても書面で十分な場合がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標		中央公民館長表彰実施及び各種会議参加		実施	実施	実施	継続実施	継続実施	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		49	106	100	132	合計	99,604 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	14,000 円	
		一般財源	49	106	100	132	旅費	13,920 円	
	職員人件費 ②		849	842	845	2,021	需用費	52,784 円	
	総事業費（①+②）		898	948	945	2,153	負担金、補助及び交付金	18,900 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			市民館施設管理事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					担当係	施設係	
10	5	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	指定管理者により、適切な施設の管理運営を行い、地区活動の活性化及び生涯学習の推進を図る。	主たる内容	○指定管理者による維持管理業務 ○市民館の修繕及び樹木管理					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令		刈谷市コミュニティ施設条例・刈谷市市民館施設維持管理要綱					
		対象者	市民	事業期間	昭和61年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 施設修繕 樹木剪定委託 指定管理料(22館) 		<ul style="list-style-type: none"> 施設修繕 樹木剪定委託 指定管理料(22館) 		<ul style="list-style-type: none"> 施設修繕 樹木剪定委託 指定管理料(22館) 		<ul style="list-style-type: none"> 施設修繕 樹木剪定委託 指定管理料(22館) 	
成果		指定管理者である各市民館運営委員会からの不具合の報告や市民館の建築年次から来る経年劣化を踏まえ、施設に対する修繕及び樹木の剪定を行った。							
課題		各市民館運営委員会により、適切に施設の管理運営を実施するとともに、指定管理者と密に連携し、施設の状況把握に努め、適正に維持管理を行う。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
成果指標	利用者満足度（％）		86.4	81.8	68.2	80.0	85.0		
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		19,037	21,192	22,745	25,556	合計	22,745,277 円	
	財源	特定財源	341	22	62	58	需用費	833,328 円	
		一般財源	18,696	21,170	22,683	25,498	役務費	145,630 円	
	職員人件費 ②		1,910	1,894	2,182	2,321	委託料	21,766,319 円	
	総事業費（①+②）		20,947	23,086	24,927	27,877			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料 施設賠償責任保険金収入					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名		公民館運営事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	担当係	推進係	
10	5	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	参加・協働						
		施策の内容	地域活動の推進						
	目的	公民館活動の運営を行い、地区活動の活性化を図り、社会教育の活性化を目指す。			主たる内容	○公民館運営委託 ○備品購入補助 ○公民館連絡協議会補助			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令	地区公民館備品等整備事業補助金交付要綱							
	対象者	市民			事業期間	～			
	実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 ■補助・助成 □その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
・公民館運営委託(22地区) ・公民館備品購入補助(15地区) ・公民館連絡協議会補助		・公民館運営委託(22地区) ・公民館備品購入補助(20地区) ・公民館連絡協議会補助		・公民館運営委託(22地区) ・公民館備品購入補助(20地区) ・公民館連絡協議会補助		・公民館運営委託(23地区) ・公民館備品購入補助 ・公民館連絡協議会補助			
成果		各地区公民館へ事業委託及び備品購入補助を行い、公民館活動の活性化を図った。							
課題		各地区の特性を生かした活動が行えるような支援を検討していく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		公民館活動事業数（事業）			157	155	156	150	150
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		12,898	13,620	13,385	15,911	合計	13,384,674 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	10,217,000 円	
		一般財源	12,898	13,620	13,385	15,911	負担金、補助及び交付金	3,167,674 円	
	職員人件費 ②		6,225	2,244	2,253	5,465			
	総事業費（①+②）		19,123	15,864	15,638	21,376			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			集会所運営費等補助事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					担当係	施設係	
10	5	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	集会所の運営費等を補助し、地区活動の活性化及び生涯学習活動の場の確保を図る。			主たる内容	○集会所運営費等補助 ○集会所借地料補助 ○集会所修繕費補助			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	集会所設置等補助金交付要綱						
		対象者	市民	事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 集会所運営費補助（33か所） 集会所借地料補助（11か所） 集会所修繕費補助 		<ul style="list-style-type: none"> 集会所運営費補助（33か所） 集会所借地料補助（11か所） 集会所修繕費補助 		<ul style="list-style-type: none"> 集会所運営費補助（33か所） 集会所借地料補助（11か所） 集会所修繕費補助 		<ul style="list-style-type: none"> 集会所運営費補助（33か所） 集会所借地料補助（11か所） 集会所修繕費補助 	
成果		集会所の維持管理に要する運営費及び借地料を補助することにより、地区負担を軽減し、地区活動の拠点を確保に寄与した。							
課題		補助金の額・交付方法・交付時期について、全庁的な補助金の見直しの時期に合わせて検討する。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		運営費・借地料の補助			実施	実施	実施	継続実施	継続実施
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		8,018	7,949	8,157	9,050	合計 8,156,890 円		
	財源	特定財源	6	7	7	7	負担金、補助及び交付金 8,156,890 円		
		一般財源	8,012	7,942	8,150	9,043			
	職員人件費 ②		1,839	1,473	1,830	1,946			
	総事業費（①+②）		9,857	9,422	9,987	10,996			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		土地建物貸付収入					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			青少年健全育成事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					担当係	青少年係	
10	5	5							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	青少年育成						
		施策の内容	青少年を取り巻く環境の整備						
	目的	市内小・中・高等学校等で組織する児童生徒愛護会の活動を中心に、児童生徒の生活指導、安全確保などの取組みを行い、青少年の健全育成を図る。	主たる内容	○児童生徒愛護会の開催 ○夏季・冬季休業中、テスト期間中、夜間等街頭補導の実施 ○中学校区生活指導懇談会の開催 ○善行美徳表彰の実施 ○学区内危険箇所調査の実施 ○家庭の日・青少年作文コンクール、家族への手紙コンクールの実施 ○のぞましい家庭教育のしおりの発行					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市民	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・児童生徒愛護会 定例会4回 ・中学校区生活指導懇談会 3箇所実施 ・善行美徳表彰 21件33人 ・危険箇所調査 66箇所 ・家庭の日作文コンクール63人表彰 ・青少年作文コンクール 応募484通 ・家族への手紙コンクール 応募727通 ・合同街頭補導実施延べ394日		・児童生徒愛護会 定例会3回 ・中学校区生活指導懇談会 3箇所実施 ・善行美徳表彰21件29人 ・危険箇所調査54箇所 ・家庭の日作文コンクール63人表彰 ・青少年作文コンクール応募258通 ・家族への手紙コンクール 応募879通 ・合同街頭補導実施延べ400日		・児童生徒愛護会 定例会3回 ・中学校区生活指導懇談会 3箇所実施 ・善行美徳表彰21件40人 ・危険箇所調査107箇所 ・家庭の日作文コンクール63人表彰 ・青少年作文コンクール応募291通 ・家族への手紙コンクール 応募670通 ・合同街頭補導実施延べ400日		・児童生徒愛護会 定例会3回 ・中学校区生活指導懇談会 3箇所実施 ・善行美徳表彰 ・危険箇所調査 ・家庭の日作文コンクール ・青少年作文コンクール ・家族への手紙コンクール ・合同街頭補導実施延べ400日	
成果		青少年を取り巻く環境が大きく変化する中、学校、家庭、地域が青少年育成について情報交換を行い、共通の認識を得ることができた。また、学区内危険箇所調査を通学路改善要望と合同で実施し調査の効率化を図った。							
課題		学区内危険箇所調査においては、各学校等が個々に要望をするのではなく地区内の総意及び共通理解が必要である。また、提出された要望結果の情報共有が必要である。							
指標名称（単位）		実績値			目標値				
	24年度	25年度	26年度	27年度	29年度				
活動指標	合同街頭補導（延べ日数）		394	400	400	400	400		
成果指標	善行美徳表彰（件）		21	21	21	21	21		
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円	24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費 ①	2,175	2,115	2,670	2,486	合計	2,669,735 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	474,380 円	
		一般財源	2,175	2,115	2,670	2,486	旅費	13,040 円	
	職員人件費 ②	2,264	2,665	2,393	2,246	需用費	1,223,975 円		
	総事業費（①+②）	4,439	4,780	5,063	4,732	委託料	869,300 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			キッズクラブ事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					担当係	青少年係	
10	5	5							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	青少年育成						
		施策の内容	青少年の自立支援と社会参加の促進						
	目的	週末に子どもの安全・安心な活動拠点を設け、遊び、文化活動等の体験活動を通じ、子どもが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。		主たる内容	小・中学生を対象に市内3箇所の生涯学習センターでキッズクラブを開設し、子どもたちが安心して集うことができる居場所を提供する。 ○開催場所 ・たんぼぼ 南部生涯学習センター ・アイリス 刈谷市総合文化センター ・かきつばた 北部生涯学習センター ○開催日 6月から3月 月3回土曜日の午前または午後				
	位置づけ	関連計画							
	根拠法令	放課後子ども総合プラン推進事業実施要綱、刈谷市キッズクラブ事業実施要綱							
	対象者	市内在住の小・中学生		事業期間	平成17年度～				
	実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		【参加者延べ人数】 ・たんぼぼ 586人 ・アイリス 355人 ・かきつばた 185人 合計 1,126人		【参加者延べ人数】 ・たんぼぼ 473人 ・アイリス 346人 ・かきつばた 249人 合計 1,068人		【参加者延べ人数】 ・たんぼぼ 352人 ・アイリス 266人 ・かきつばた 223人 合計 841人		【参加予定人数】 ・たんぼぼ 350人 ・アイリス 300人 ・かきつばた 250人 合計 900人	
成果		創作活動、自然体験など、様々な活動を通して地域住民や異世代交流を図るとともに、週末の安全・安心な居場所を提供する事ができた。							
課題		ほとんどのプログラムは、申込不要であるため、参加児童に対するスタッフの過不足が生じる。また、各会場により参加者数にバラつきが生じた。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標		開催数（回）		80	80	80	80	80	
成果指標		参加者数（人）		1,126	1,068	841	900	1,000	
他市との比較検証		高浜市は1校のみPTA土曜クラブに委託し、家庭科、書道、剣道、ちぎり絵、フルートの5クラブ制で開催している。							
C 事業コスト V		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		2,735	2,724	2,789	2,815	合計	2,788,618 円	
	財源	特定財源	1,345	1,312	1,195	1,254	委託料	2,788,618 円	
		一般財源	1,390	1,412	1,594	1,561			
	職員人件費 ②		1,203	842	845	1,871			
	総事業費（①+②）		3,938	3,566	3,634	4,686			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		放課後子ども教室推進事業費補助金（県）					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			青年講座開催事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	生涯学習課		
款	項	目					担当係	青少年係		
10	5	5								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	青少年育成							
		施策の内容	青少年の自立支援と社会参加の促進							
	目的	青少年に多様な学習・体験活動の機会の場を提供し、生涯学習の推進、ボランティア活動への参加促進を図る。			主たる内容	市内在住・在勤または在学の18歳～39歳の青少年を対象に、文化・芸術・福祉・スポーツなどの各種講座を開催する。 8回連続講座 年4回開催				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市内在住・在勤・在学の18～39歳		事業期間	平成7年度 ～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		・ヤングカレッジⅠ 8回 受講者延べ人数109人 ・ヤングカレッジⅡ 8回 受講者延べ人数113人 ・デジカメ講座 8回 受講者延べ人数186人 ・陶芸講座 8回 受講者延べ人数129人		・ヤングカレッジⅠ 8回 受講者延べ人数123人 ・ヤングカレッジⅡ 8回 受講者延べ人数177人 ・デジカメ講座 8回 受講者延べ人数124人 ・行事食講座 8回 受講者延べ人数258人		・青年講座4回32講座 第1回 ライフデザインコース4講座 コミュニケーション&リフレッシュコース4講座 第2回 生涯学習リーダー企画講座8講座 第3回 行事食8講座 第4回 バランスアップ 8講座 受講者延べ人数420人		・青年講座4回32講座		
成果		・青少年に多様な学習、体験活動の機会の場を提供することができた。 ・ニーズに合った講座を企画し受講生が大幅に増えた。								
課題		・ボランティア活動推進につながる講座を行う必要がある。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		募集案内配布事業所数（ヶ所）				41	44	42	42	45
成果指標		受講者数（人）				84	118	76	80	90
他市との比較検証										
C 事業コスト V		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		197	207	431	693	合計	431,370 円		
	財源	特定財源	30	15	15	144	報償費	300,000 円		
		一般財源	167	192	416	549	使用料及び賃借料	131,370 円		
	職員人件費 ②		2,688	2,735	4,787	3,743				
	総事業費（①+②）		2,885	2,942	5,218	4,436				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
		26年度までの累積事業費		0		青年講座受講料				
28年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			成人式開催事業				担当部	生涯学習部		
款	項	目					担当課	生涯学習課		
10	5	5					担当係	青少年係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	青少年育成							
		施策の内容	青少年の自立支援と社会参加の促進							
	目的	刈谷市成人式実行委員会との共催で成人式を開催し、次代を担う新成人の門出を祝福するとともに、大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする意欲の向上を図る。			主たる内容	新成人の中から実行委員会を組織し、式の企画、運営を行い、心に残る成人式を開催する。				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	新成人(平7.4.2~平8.4.1生)			事業期間	~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		開催日	平成25年1月13日	開催日	平成26年1月12日	開催日	平成27年1月11日	開催日	平成28年1月10日	
会場		刈谷市総合文化センター	会場	刈谷市総合文化センター	会場	刈谷市総合文化センター	会場	刈谷市総合文化センター		
対象者数		1,654名	対象者数	1,593名	対象者数	1,770名	対象者数	約1,800名		
参加者数		1,194名	参加者数	1,175名	参加者数	1,267名				
成果		成人式を行うことにより、新成人が恩師や旧友らと話し合う機会となり、大人として今後どのように生きていくかを語るきっかけとなった。								
課題		実行委員会の出席率にばらつきがあるため、テーマ・実行委員企画等がなかなか決まらない。最高出席率95.8%、最低出席率54.2%、平均出席率78.1%								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
成果指標		実行委員OB・OGグループ(THE成人)の人数(人)				0	32	48	58	78
成果指標	成人式参加率(%)				72.2	73.8	71.6	72	73	
他市との比較検証	知立市、安城市、碧南市、高浜市、東浦町は成人式実行委員会を組織し、実施している。									
C 事業コスト	単位：千円		24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	26年度事業費内訳			
	事業費①		3,886	3,701	3,673	4,068	合計	3,673,040円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	3,033,340円		
		一般財源	3,886	3,701	3,673	4,068	使用料及び賃借料	639,700円		
	職員人件費②		4,244	3,998	4,083	3,743				
	総事業費(①+②)		8,130	7,699	7,756	7,811				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)			0	26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費			0							
28年度以降の事業費見込			0							

会計名 一般会計			施設管理事業				担当部	生涯学習部	
款	項	目					担当課	生涯学習課	
10	5	10					担当係	青少年係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	学習機会の充実						
	目的	市民に憩いの場を提供し、福祉の増進を図る。	主たる内容	○受付等業務委託 ○施設、設備修繕					
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令	刈谷市十朋亭条例・刈谷市十朋亭条例施行規則						
	対象者	対象者を限定せず	事業期間	昭和47年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 受付等業務委託 冷暖房設備保守業務委託 消防用設備保守管理委託 		<ul style="list-style-type: none"> 受付等業務委託 冷暖房設備保守業務委託 消防用設備保守管理委託 		<ul style="list-style-type: none"> 受付等業務委託 冷暖房設備保守業務委託 消防用設備保守管理委託 		<ul style="list-style-type: none"> 受付等業務委託 冷暖房設備保守業務委託 	
成果		年代を問わず、四季を通じて会合、レクリエーション、休憩等で多くの方の利用に供し、住民の福祉の増進を図った。							
課題		亀城公園再整備計画の中で、一体的に施設のあり方を検討する必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
成果指標		十朋亭稼働率（％）		23.1	21.4	19.2	23.0	28.0	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		4,881	4,828	5,004	5,398	合計	5,004,203 円	
	財源	特定財源	801	818	657	786	需用費	1,004,125 円	
		一般財源	4,080	4,010	4,347	4,612	役務費	48,168 円	
	職員人件費 ②		1,132	1,543	1,549	1,497	委託料	3,947,400 円	
	総事業費（①+②）		6,013	6,371	6,553	6,895	使用料及び賃借料	4,510 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0		十朋亭使用料			
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			施設改修事業				担当部	生涯学習部	
款	項	目					担当課	生涯学習課	
10	5	10					担当係	推進係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	学習機会の充実						
	目的	十朋亭の都市ガス供給停止に伴う給水設備等の改修等を行い、安全で快適な施設を維持する。			主たる内容	○給水設備工事 ○電気設備工事			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	刈谷市十朋亭条例・刈谷市十朋亭条例施行規則						
		対象者				事業期間	平成26年度 ~ 平成26年度		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		_____		_____		・給水設備改修 ・電気設備改修		_____	
成果		十朋亭の施設を改修することで、利用者が快適に利用できるようになった。							
課題		施設の老朽化に伴い、継続的かつ適切に補修を行っていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	559	0	合計	559,440 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	559,440 円	
		一般財源	0	0	559	0			
	職員人件費 ②		0	0	352	0			
	総事業費（①+②）		0	0	911	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費			0						
28年度以降の事業費見込			0						

会計名			施設管理事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	生涯学習課		
款	項	目					担当係	施設係		
10	5	11								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	生涯学習							
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進							
	目的	指定管理者により、適切に市民休暇村の管理運営を行い、市民の福祉の増進を図る。	主たる内容	○市民休暇村の維持管理 ○指定管理者による管理運営						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令		刈谷市民休暇村条例・刈谷市民休暇村条例施行規則						
		対象者	市民	事業期間	平成10年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		・指定管理者による管理運営		・指定管理者による管理運営 ・消火器取替え ・外壁劣化診断調査委託		・指定管理者による管理運営 ・施設の修繕		・指定管理者による管理運営 ・施設の修繕		
成果		指定管理者により市民休暇村を適切に管理運営し、市民の福祉の増進を図った。								
課題		80%近い客室稼働率を維持しているが、近年稼働率が低下傾向である。リピーターの割合が高いため、新規利用者の獲得に努めることにより、稼働率の維持を図る必要がある。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度			
成果指標		年間客室稼働率（%）		82.2	80.2	79.0	80%台維持	80%台維持		
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費①		96,688	97,905	101,045	102,857	合計	101,045,493円		
	財源	特定財源	1	1	13	11	需用費	486,000円		
		一般財源	96,687	97,904	101,032	102,846	役務費	51,706円		
	職員人件費②		2,193	1,823	1,830	1,946	委託料	94,300,000円		
	総事業費（①+②）		98,881	99,728	102,875	104,803	使用料及び賃借料	3,490,907円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0		施設賠償責任保険金収入 行政財産目的外使用料						
28年度以降の事業費見込		0								

会計名		施設整備事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	担当係	施設係	
10	5					11			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	市民休暇村の施設や設備を整備することにより、利用者にとって快適な施設の維持を図る。	主たる内容	○EV・PHV充電設備の設置					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	対象者を限定せず		事業期間	平成26年度 ~ 平成26年度				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		_____		_____		・EV・PHV充電設備の設置		_____	
成果		市民休暇村にEV・PHV用の充電設備を設置することで、施設の利便性を高めることができた。							
課題		今後の利用状況を把握し、設備の増設等について検討していくほか、近隣の設備の利用料金の状況に注視し、整合性を図っていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度		
				29年度					
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	2,268	0	合計	2,268,000 円	
	財源	特定財源	0	0	1,290	0	工事請負費	2,268,000 円	
		一般財源	0	0	978	0			
	職員人件費 ②		0	0	598	0			
	総事業費（①+②）		0	0	2,866	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0		次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金			
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			北部生涯学習センター施設管理事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	生涯学習課		
款	項	目					担当係	施設係		
10	5	12								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	生涯学習							
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進							
	目的	指定管理者により施設の適切な管理運営を行い、生涯学習の推進を図る。	主たる内容	○北部生涯学習センターの維持管理 ○指定管理者による管理運営						
	関連計画									
	根拠法令	刈谷市生涯学習センター条例・刈谷市生涯学習センター条例施行規則								
	対象者	対象者を限定せず		事業期間	平成20年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		・指定管理者による管理運営		・指定管理者による管理運営 ・消火器取替え ・外壁劣化診断調査委託		・指定管理者による管理運営		・指定管理者による管理運営		
成果		市民の生涯学習の拠点として、指定管理者により適切に施設の管理運営を行い、生涯学習を推進した。								
課題		利用者の意見を反映し、一層の利用率の向上を図り、より良い施設運営を継続する。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度			
成果指標	北部生涯学習センター利用率（％）		28.3	29.4	30.0	31	32			
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト V	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費①		103,204	105,419	108,904	122,727	合計	108,904,228円		
	財源	特定財源	11,428	11,890	13,697	12,508	需用費	280,800円		
		一般財源	91,776	93,529	95,207	110,219	役務費	44,365円		
	職員人件費②		2,193	2,034	1,830	1,946	委託料	107,765,139円		
	総事業費（①+②）		105,397	107,453	110,734	124,673	使用料及び賃借料	813,924円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0		施設使用料 行政財産目的外使用料 施設賠償責任保険金収入						
28年度以降の事業費見込		0								

会計名			北部生涯学習センター施設補修事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					担当係	施設係	
10	5	12							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	施設・設備の補修を行い、貸館としての機能維持を図る。		主たる内容	○施設・設備の補修				
	位置づけ	関連計画							
	根拠法令	刈谷市生涯学習センター条例・刈谷市生涯学習センター条例施行規則							
	対象者	対象者を限定せず		事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 浄化槽機器取替修繕 メインホール棟北側階段沈下補修工事 体育室屋上防水改修工事 		<ul style="list-style-type: none"> 浄化槽エア配管修繕 舞台機構修繕 受水槽内塗装修繕 排水ポンプ修繕 体育室バスケットボールコートライン補修 洋式トイレ改修工事 自動制御装置ダンパモータ等取替工事 事務室改修工事 		<ul style="list-style-type: none"> 陶芸窯修繕 厨房換気施設改修工事 モニターカメラ設置工事 洋式トイレ改修工事 外壁改修工事 		<ul style="list-style-type: none"> 舞台機構修繕 浄化槽ばっ気送風機等修繕 エレベーター改修工事 	
成果		施設及び設備の補修工事を行い、貸館として良好な機能を維持した。							
課題		県が平成2年に開館した施設（愛知県勤労福祉会館）の譲渡を受け、市が生涯学習センターとして転用利用している施設であるため、施設・設備が経年劣化により不具合が生じている。適切な時期に予防保全を実施し、長寿命化を図る必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		10,952	12,256	46,966	26,617	合計	46,965,744 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	795,744 円	
		一般財源	10,952	12,256	46,966	26,617	工事請負費	46,170,000 円	
	職員人件費 ②		743	1,508	1,162	1,235			
	総事業費（①+②）		11,695	13,764	48,128	27,852			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			北部生涯学習センター施設整備事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					担当係	施設係	
10	5	12							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	施設や設備を整備し、貸館としての機能向上を図る。	主たる内容	○施設・設備の整備					
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令	刈谷市生涯学習センター条例・刈谷市生涯学習センター条例施行規則							
	対象者	対象者を限定せず	事業期間	～					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 実績 実施	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
_____		_____		・空調設備設計委託 ・空調設備設置工事		・空調設備設置工事			
成果		イニシャルコストとランニングコストを勘案し、適切な空調設備の設計を行うことができた。							
課題		設置工事については、平成27年度へ繰越し実施することとした。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	2,905	0	合計	2,905,200 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	2,905,200 円	
		一般財源	0	0	2,905	0			
	職員人件費 ②		0	0	669	861			
	総事業費（①+②）		0	0	3,574	861			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			指定管理者選定事業				担当部	生涯学習部	
款	項	目					担当課	生涯学習課	
10	5	13					担当係	施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	総合文化センターの指定管理者の指定期間の満了に伴い、新たな指定管理者を公募により選定する。			主たる内容	○選定委員会委員謝礼 ○財務諸表審査委託 ○会場使用料			
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令	刈谷市民ホール条例・刈谷市生涯学習センター条例・刈谷市総合文化センター駐車場条例					
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		_____		_____		選定委員会3回開催		_____	
成果		平成27年度から5年間を指定期間とする指定管理者を選定することができた。							
課題		応募が1者のみにとどまり、より多くの事業者から提案を得られるよう改善を図る必要がある。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	385	0	合計	384,960 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	104,960 円	
		一般財源	0	0	385	0	委託料	280,000 円	
	職員人件費 ②		0	0	1,619	0			
	総事業費（①+②）		0	0	2,004	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費			0						
28年度以降の事業費見込			0						

会計名			施設管理事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					担当係	施設係	
10	5	13							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	指定管理者により、適切に総合文化センターの管理運営を行い、生涯学習の機会及び文化・芸術活動の発表の場を提供する。	主たる内容	○総合文化センターの維持管理 ○指定管理者による管理運営業務					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	刈谷市総合文化センター条例・刈谷市総合文化センター駐車場条例・刈谷市生涯学習センター条例						
		対象者	対象者を限定せず	事業期間	平成21年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・指定管理者による管理運営 ・コインロッカー購入		・指定管理者による管理運営 ・手摺付ステージ掛け階段購入		・指定管理者による管理運営		・指定管理者による管理運営	
成果		生涯学習及び文化・芸術の拠点として、指定管理者により適切に施設の管理運営を行い、生涯学習の推進及び文化・芸術の振興に寄与した。							
課題		指定管理者により適切に施設の管理運営が行われるようモニタリングを実施し、指定管理者への指導等を行っていく必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
成果指標		中央生涯学習センター利用率（控室除く）（%）		45.4	49.3	50.0	52	54	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		470,704	474,022	492,950	510,766	合計	492,950,209円	
	財源	特定財源	94,299	102,532	108,568	108,198	需用費	79,635,276円	
		一般財源	376,405	371,490	384,382	402,568	役務費	642,202円	
	職員人件費②		1,839	2,034	2,534	1,946	委託料	410,558,000円	
	総事業費（①+②）		472,543	476,056	495,484	512,712	使用料及び賃借料	2,066,731円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		施設使用料 行政財産目的外使用料 施設賠償責任保険金収入					
28年度以降の事業費見込		0							
負担金、補助及び交付金		48,000円							

会計名			市民講座開設等事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					担当係	推進係	
10	5	13							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	学習機会の充実						
	目的	中央生涯学習センターにおいて大学連携講座をはじめとする各種市民向け講座及びイベントを行い、市民の学習意欲の向上や学習活動への参加促進を図る。	主たる内容	中央生涯学習センターにおいて、年に1回、親子や一般を対象とした無料の講座・講演会「まなびの広場」を開催する。「市民講座」及び「大学連携講座」を開催する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市生涯学習推進計画						
		根拠法令							
		対象者	市内在住または在勤の人	事業期間	～				
		実施方法	□直営 ■委託 ■指定管理 □補助・助成 ■その他						
	BDO 事業実績 実績	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 愛知教育大学 4講座 受講者数 53人 名城大学 2講座 受講者数 77人 生涯学習イベント「刈谷まなびの広場」 11講座1講演 300人 		<ul style="list-style-type: none"> 愛知教育大学 4講座 受講者数 80人 名城大学 2講座 受講者数 121人 生涯学習イベント「刈谷まなびの広場」 10講座1講演 381人 		<ul style="list-style-type: none"> 愛知教育大学 4講座 受講者数 97人 名城大学 3講座 受講者数 62人 生涯学習イベント「刈谷まなびの広場」 10講座1講演 427人 		<ul style="list-style-type: none"> 愛知教育大学 4講座を予定 名城大学 2講座を予定 生涯学習イベント「刈谷まなびの広場」を実施予定 	
成果		大学連携講座においては、大学教授等による専門的な講座を実施することにより、市民の学習意欲の向上及び学習活動の活性化を図ることができた。また、生涯学習イベント「刈谷まなびの広場」については、子どもから大人までの幅広い世代を対象に行い、学習活動へ取り組むきっかけを提供することができた。							
課題		大学連携講座においては、実施する講座が単発講座になると目標値の達成が困難となる。講座の実施については大学の協力を得る必要があるため、大学との連絡調整を通じて引き続き一定の講座数を確保する必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
成果指標		大学連携講座の年間受講者数（人）		130	201	159	230	300	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		11,573	11,473	11,704	13,521	合計	11,703,738 円	
	財源	特定財源	63	131	70	432	需用費	99,360 円	
		一般財源	11,510	11,342	11,634	13,089	役務費	11,180 円	
	職員人件費 ②		4,739	3,998	4,013	5,016	委託料	11,480,000 円	
	総事業費（①+②）		16,312	15,471	15,717	18,537	使用料及び賃借料	81,398 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0		市民講座受講料			
28年度以降の事業費見込		0							